



だれでも簡単に描ける、指にはめ込む筆

# 指先で絵や字スイスイ

手が不自由な人向け「指にはめる筆」

指先に付けて、指で書くように使える筆が人気を呼んでいる。筆を握れない人のために開発されたが、墨や絵の具で自由に楽しく書け、子どもから大人、アーティストにも好評。単純な道具ゆえに使い方が広がる。

子どもやアーティストも活用

## 使い方が広がる

指をはめ込む本体に、高く、使える人の幅も広ナイロンの筆先が付いている。本体部分は、大人用いる単純な構造。長さ約と幼児用があり、筆の太4本の樹脂製の本体部分さは、大中小の3種類がある。複数の切り込みがある。

入っているため伸縮性に富み、指を入れると、福祉施設で障害者が、しっかり指をとらえ、着脱ハビリや自己表現で絵やが簡単だ。墨や書道用具字を書けるようになり好を扱う墨運堂(奈良県)評。装着したまま、他のが、手の不自由な人や、指が使え、作業に便利な力が弱くて筆を握れないことから、のりを付けて人でも、筆を使えるよう手芸に使ったり、子どもにと開発した。

本体、筆先、キャップに絵を描いたり、大学生は、それぞれ取り外し可能。筆先を本体から外し、思が授業で使ったりと、思能。筆先を本体から外し、幅広の年齢層に支持され、て、キャップ部分を本体として取り付けると、握りやすい短い筆にもなる。始めたいがハードルが高いため、使い方の自由度がいと、使う人もいる。

障害のある子どもの、クレパスで絵を描きたいという要望に応え、同社が特別に、本体部分にクレパスを装着し喜ばれた。クレパスの代わりに、スプーン、フォークなど食器や、リップ、アイライナーなど化粧品が装着可能になれば、さらに可能性が広がるそうだ。問い合わせは墨運堂、電話0742(52)0310。